

募集

生涯学習センター

会計年度補助職員(保育士)

詳細は募集要項をご覧ください。
募集要項・応募書類は同センターで配布します(町田市ホームページでダウンロードも可)。



対保育士資格を有し、保育業務の経験がある方

任用期間 10月1日～2021年3月31日

勤務日 保育付き講座及びひろば事業がある日(土・日曜日、祝休日勤務有り)、30日程度(月により2～12回の変動有り)

勤務時間 午前9時30分～午後0時30分または午後1時30分～4時30分(1回当たり実働3時間)

勤務場所 同センター

内 保育付き講座の保育及びひろば事業業務

募集人数 1人

報酬 時給1100円(別途、通勤手当相当分の支給有り)

※社会保険・雇用保険等勤務条件により加入有り。

選考 1次＝書類、2次＝面接(9月10日)

申 応募書類に必要事項を記入し、保育士資格書の写しと合わせて、9月4日午後5時まで(必着)に直接または郵送で同センターへ。

問 同センター ☎728・0071

お知らせ

シルバーピア「もりの」入居者募集

シルバーピアとは、高齢者に配慮した仕様(段差解消・手すり、緊急通報等)を備え、安否確認等を行う生活協力員が配置された住宅です。

対 次のすべての条件を満たす方

- ① 市内に3年以上居住している満65歳以上の単身者で自立した生活を営める
- ② 2019年中の所得が256万8000円以内である
- ③ 立ち退きなどで住宅に困窮している

募集戸数 単身用1DK1戸

入居時期 12月1日以降

申込用紙配布期間 8月17日～31日

申込用紙配布場所 高齢者福祉課(市

庁舎1階)、各市民センター、各連絡所

※各施設で開所日時が異なります。

申 申込用紙に必要事項を記入し、8月31日まで(必着)に直接または郵送で高齢者福祉課へ。

問 高齢者福祉課 ☎724・2141

医療的ケアを必要とする児童の保育所への入所申込を受け付けます

受け入れに当たっては、市が策定した「医療的ケア児の保育所等受入れガイドライン」に基づき決定します。なお、対応可能な医療的ケアは、「経管栄養(経鼻胃管、胃ろう)」と「喀痰の吸引(口腔・鼻腔内吸引)」です。

対 保育所で保育を必要とされる児童のうち、主治医が集団保育を実施することが適切であると認めた3歳児クラス以上の児童

入所開始日 2021年4月1日

保育時間 月～金曜日の午前8時30分～午後4時30分(1日8時間)

場 市内公立保育所

定 3人(選考、1園につき1人)

申 事前に入園相談が必要です。相談予約は、9月18日までに電話で保育・幼稚園課へ。

※申請方法や必要書類等は、入園相談時に説明します。

※お子さんの状況等により、ご希望の保育所を変更していただく場合があります。

問 保育・幼稚園課 ☎724・2137

スマホでレポート!

夏の生きもの探しキャンペーン

市では、市内の生きもの情報取

集と魅力発信のため、スマホアプリ「まちピカ町田くん」を使用し、皆さんから野生の生きものの写真と位置情報を送っていただく調査を行っています。

この度、9月15日まで「夏の生きもの探しキャンペーン」を実施します。キャンペーン期間中に、素晴らしい報告・調査活動をしていただいた方には、記念品(特賞5人、入賞50人程度)を差し上げます。

※調査対象の生きものや参加方法等の詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

問 環境・自然共生課 ☎724・4391



キツネノカミソリ

住宅バリアフリー化改修工事助成金

市では、住宅(賃貸を除く)のバリアフリー化のための改修工事に対して助成を行っています。市内事業者が施工する改修工事が対象となります(既に契約や着工している工事は助成の対象外)。制度の詳細はお問い合わせいただくか、町田市ホームページをご覧ください。

受付期間 9月15日(火)～30日(水)

※予定件数を超過した場合は抽選を行います。

問 住宅課 ☎724・4269

みんなで描くまちだの未来 Vol.2

思わず出歩きたくなるまち

問 都市政策課 ☎724・4248

未来の町田はどのような「まち」になっているでしょう。2040年を見据えたとき、時間や場所にとらわれない新しい働き方やライフスタイルが定着し、市内で活動する人口が増えるなど、私たちの日々の暮らしや仕事の在り方は、今とは大きく異なっていることが見込まれます。

今後は自分に合った暮らしを選択できるまちが求められることになるでしょう。みんなが自分のやりたいことに気軽にアクセスでき、そして、やりたいことを実現できる、そんな町田を目指していきたいと考えています。



現在策定を進めている、都市づくり分野の計画では、単なる都心のベッドタウンではない、にぎわい・交通・みどり・住まいなどの町田のポテンシャルを生かした「思わず出歩きたくなるまち」へのビジョンを描きます。



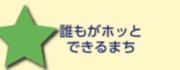
市HP 都市づくりのマスタープラン 検索



ここでの成長がカタチになるまち



わたしの「ココチよさ」がかなうまち



誰もがホッとできるまち

公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市下水道事業審議会	8月21日(金)午後2時から	成瀬クリーンセンター3階大会議室	5人(申し込み順)	事前に電話で下水道経営総務課(☎724・4287)へ
町田市交通安全推進協議会定例会	8月21日(金)午後2時から	市庁舎3階第1委員会室	5人(申し込み順)	事前に電話またはFAXで市民生活安全課(☎724・4003FAX050・3160・8039)へ
町田市長期計画審議会	①8月21日(金)午後3時～5時②8月31日(月)午前10時～正午	①市庁舎3階第2委員会室②市庁舎3階第1委員会室	各3人(先着順)	直接会場へ問 企画政策課 ☎724・2103
町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会(保険料算定検討部会)	8月26日(水)午後6時30分～8時	市庁舎3階会議室3-1	3人(申し込み順)	事前に電話でいきいき総務課(☎724・2916)へ

カワセミ通信162



町田市長 石坂丈一

長い、長い梅雨が明けて、暑い夏がやってきました。今年の梅雨明けは記録的に遅く、関東では8月に入ってからです。新型コロナウイルスの感染拡大は、第2波になったようです。引き続き、屋外の人が少ないところ以外は、外出時のマスクは必要です。一方で、猛暑日が増えて、熱中症も心配です。マスクはのどの渇きに気付にくいといわれています。こまめな水分補給も欠かせません。

市内の公立小中学校は、夏休みは8月に入ってからで、しかも、24日には、もう2学期が始まってしまいます。短い夏休み、子どもたちは元気に外遊びをしているのでしょうか。

自然の営みは長雨にもかかわらず季節の巡りに合わせて動いているようです。

夏の「音風景」の代表は何といてもセミでしょう。広袴の辺りでは、梅雨の晴れ間の7月12日に、ニイニゼミとヒグラシが鳴きました。それから雨続きで鳴かず、月末の晴れ間に再度鳴き、30日にはミンミンゼミも鳴き、それ以降は、夏の音風景、セミの声が毎日聞かれます。

花や植物のほうは不得意分野ですが、開花日などに長雨の影響はあるのでしょうか。7月末の町田薬師池

公園四季彩の杜での観蓮会は中止になりました。その後、蓮池を訪ねましたが、蓮はほとんど咲いていませんでした。どうも、日照不足が影響しているようです。

小山田神社周辺の蓮田のほうは、それなりの数の花が咲いていましたので、こちらはあまり影響を受けていないようです。

昆虫の話に戻りますが、近所の公園で、タテハチョウの仲間の外来種、アカボシゴマダラを見かけました。ついでに、ちょっと開花時期が早いので同定が心配ですが、ヒガンバナの仲間のキツネノカミソリがオレンジ色の花を咲かせていました。

雨降りが収まって外に出られるようになりました。せいぜい草花、昆虫を楽しみたいと思います。



小山田神社周辺の蓮田の様子